

令和4年度 障害者（児）施設における歯と口腔の健康に関する アンケート結果報告書

I 調査の概要

1. 調査の目的

枚方市歯科口腔保健計画の策定の基礎資料とするため、調査を行うことを目的とします。

2. 調査対象

枚方市の障害者（児）施設 192 か所

3. 調査期間

令和4年12月1日（木）から令和4年12月23日（金）

4. 調査方法

郵送による配布・回収
インターネットによるウェブ回答

5. 回答状況

配布数	有効回収数	有効回収率
192 通	121 通 (郵送 111 通、ウェブ 10 通)	63.0%

6. 調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

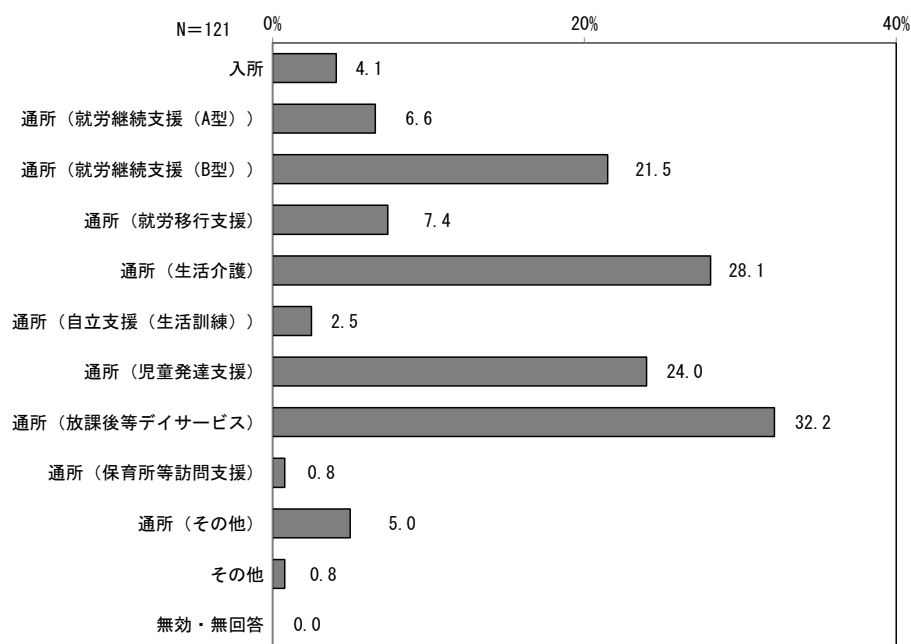
・複数回答が可能な設問の場合、各選択肢への回答が各設問の回答者数に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

Ⅱ 調査結果の分析

1. 施設のことについて

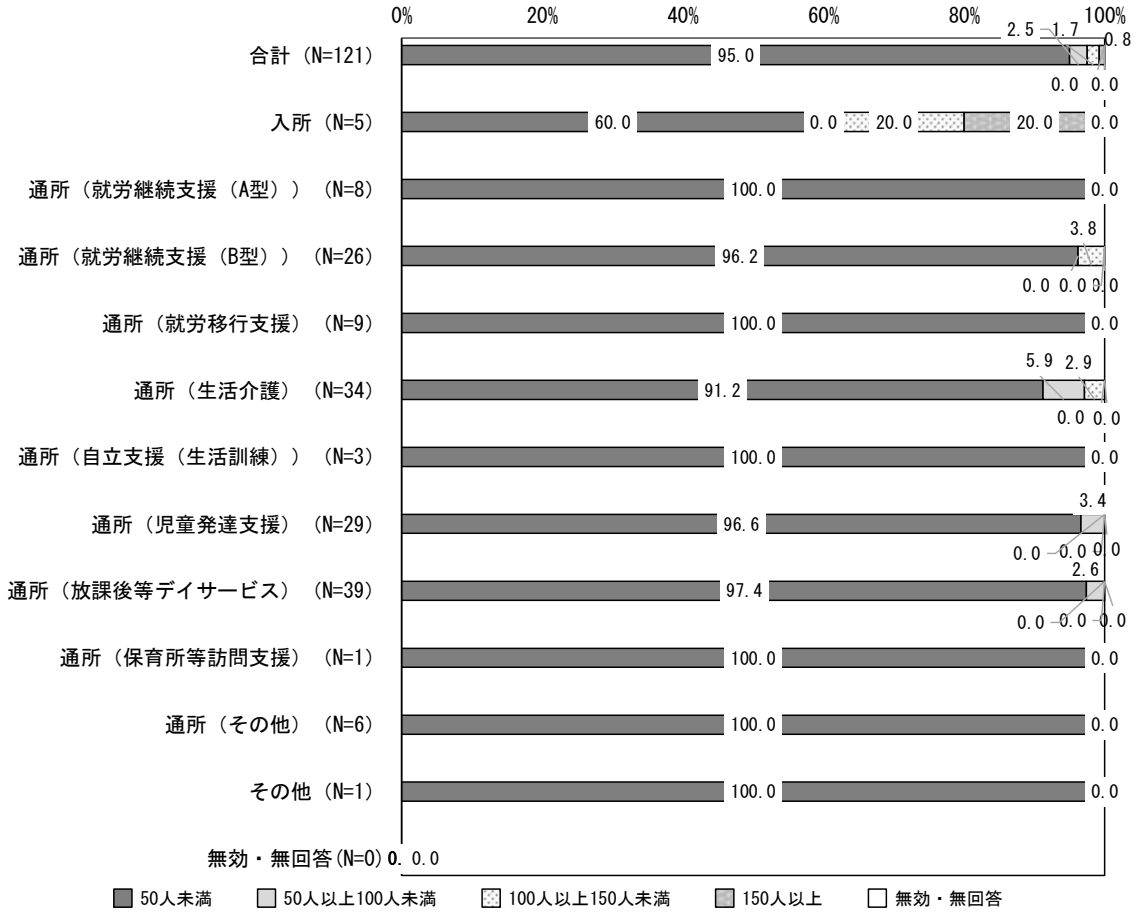
問1 施設で実施されているサービスの形態をお選びください。【複数回答可】

「放課後等デイサービス」の割合が32.2%で最も高く、次いで「生活介護」の割合が28.1%、「児童発達支援」の割合が24.0%となっています。またその他として「ショートステイ」などの意見も挙げられています。



問2 施設の収容定員はどれくらいですか。

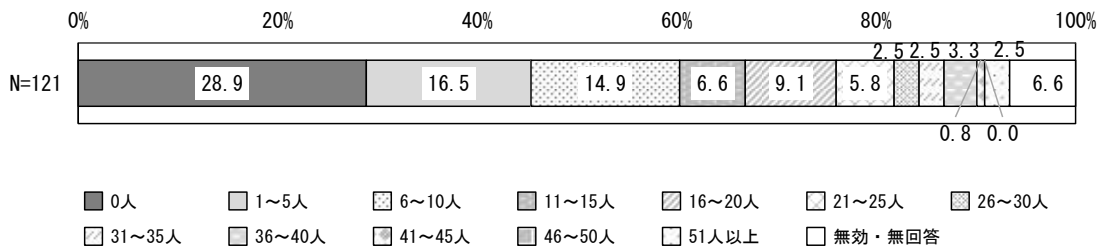
「50人未満」の割合が95.0%、次いで「50人以上100人未満」の割合が2.5%、「100人以上150人未満」の割合が1.7%となっています。



問3 現在の入所者の構成について人数をお答えください。

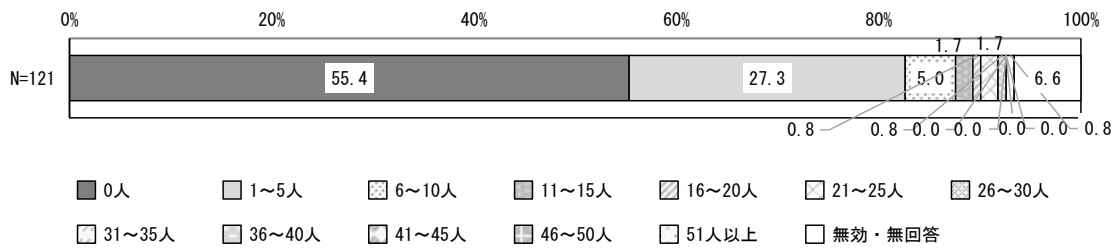
(1) 知的障害

「0人」の割合が28.9%、「1～5人」の割合が16.5%、「6～10人」の割合が14.9%、「11～15人」の割合が6.6%、「16～20人」の割合が9.1%、「21～25人」の割合が5.8%、「26～30人」の割合が2.5%、「31～35人」の割合が2.5%、「36～40人」の割合が3.3%、「41～45人」の割合が0.8%、「46～50人」の割合が0.0%、「51人以上」の割合が2.5%となっています。



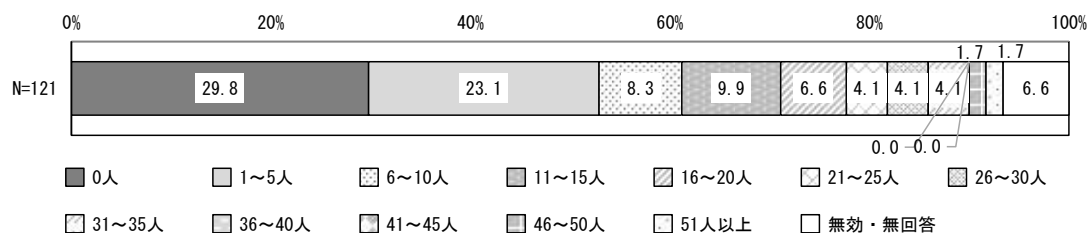
(2) 身体障害

「0人」の割合が55.4%、「1～5人」の割合が27.3%、「6～10人」の割合が5.0%、「11～15人」の割合が1.7%となっています。



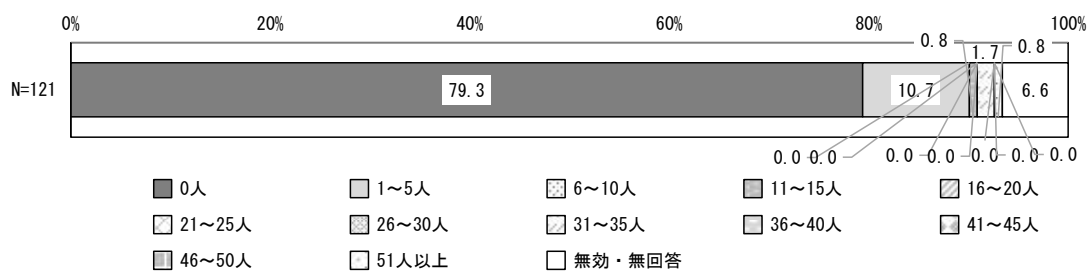
(3) 精神障害（発達障害含む）

「0人」の割合が29.8%、「1～5人」の割合が23.1%、「6～10人」の割合が8.3%、「11～15人」の割合が9.9%、「16～20人」の割合が6.6%、「21～25人」の割合が4.1%、「26～30人」の割合が4.1%、「31～35人」の割合が4.1%となっています。



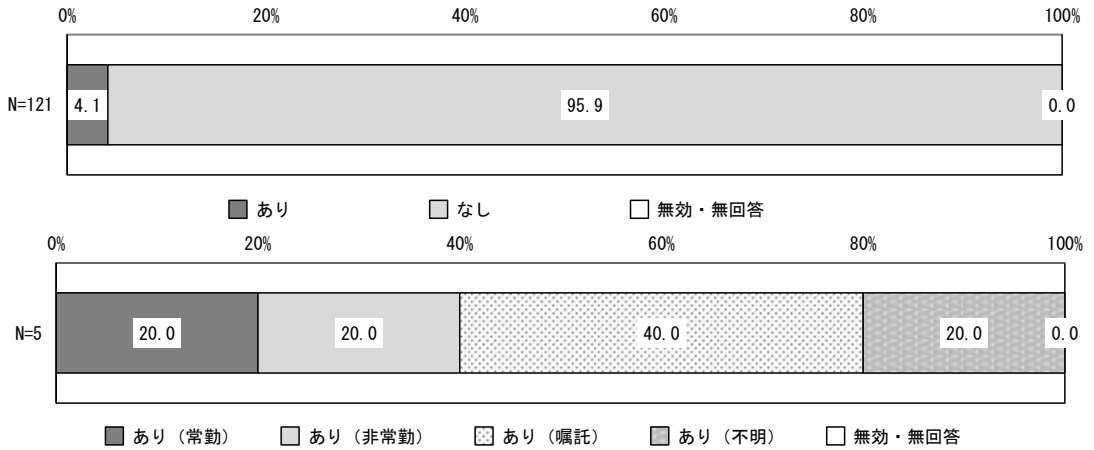
(4) その他

「0人」の割合が79.3%、「1～5人」の割合が10.7%となっています。



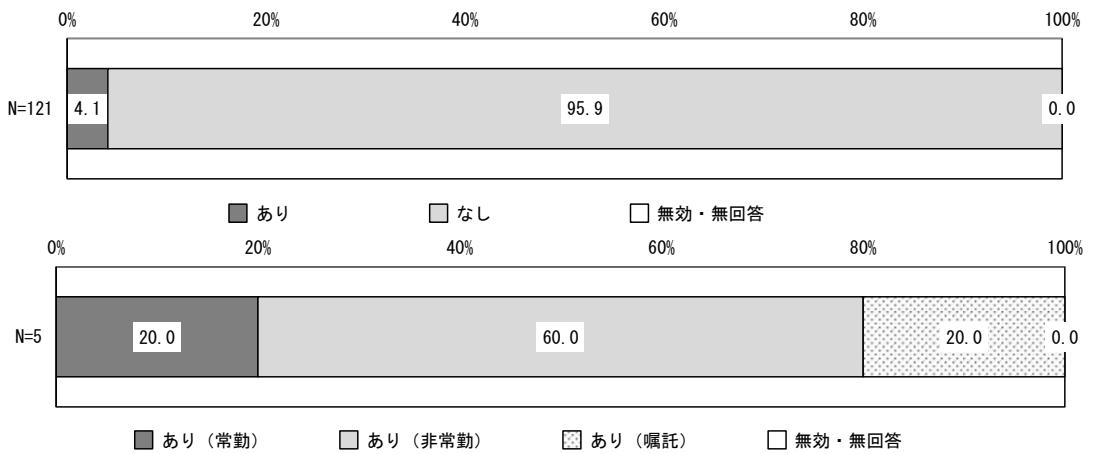
問4 歯科医師の配置はありますか。ありの場合には雇用形態もお答えください。

「あり」の割合が4.1%（5施設）、内訳は常勤が20.0%（1施設）、非常勤が20.0%（1施設）、嘱託が40.0%（2施設）、不明が20.0%（1施設）となっています。



問5 歯科衛生士の配置はありますか。ありの場合には雇用形態もお答えください。

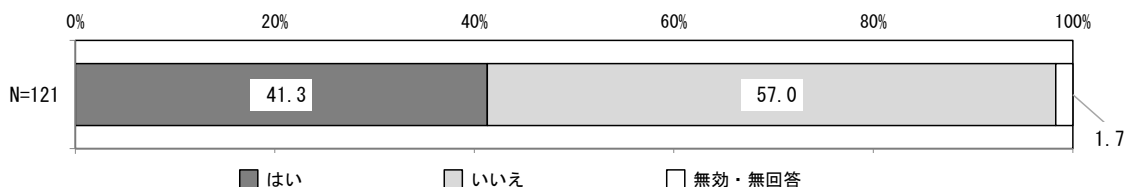
「あり」の割合が4.1%（5施設）、内訳は常勤が20.0%（1施設）、非常勤が60.0%（3施設）、嘱託が20.0%（1施設）となっています。



2. 歯と口腔の健康について

問6-1 施設内で利用者の方の歯と口腔の健康のために時間をとっていますか。

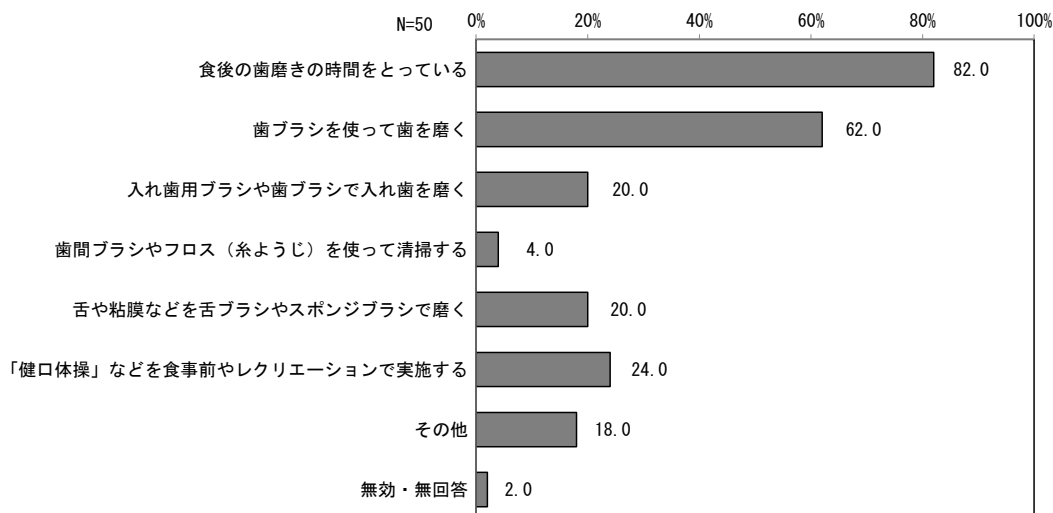
「はい」の割合が41.3%、「いいえ」の割合が57.0%となっています。



問6-2 問6-1で「はい」を選択した方のみお答えください。

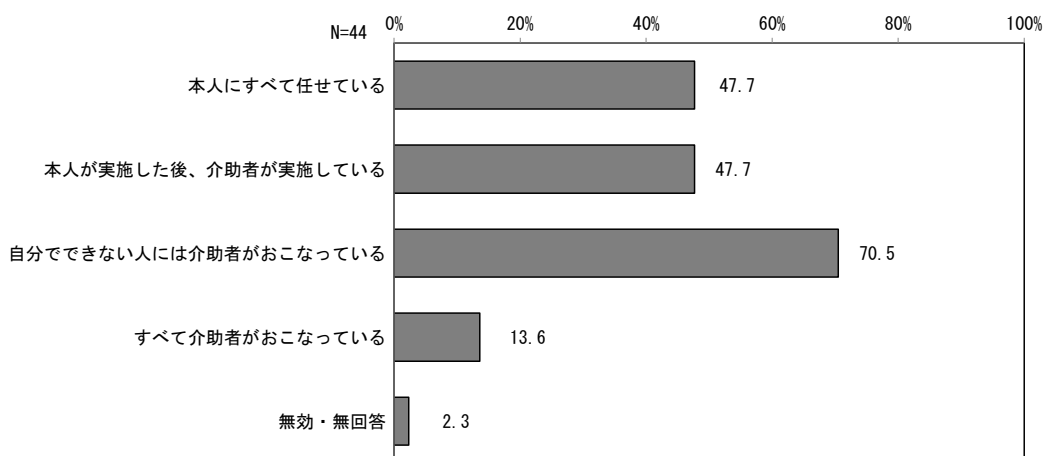
どのようなことを実施されていますか。【複数回答可】

「食後の歯磨きの時間をとっている」の割合が82.0%と最も高く、次いで「歯ブラシを使って歯を磨く」の割合が62.0%、「健口体操などを食事前やレクリエーションで実施する」の割合が24.0%となっています。その他の意見では「枚方市の活動で歯科医が施設に来てくれる」「歯の衛生面の知識普及」「歯科衛生士からのブラッシング指導」などの意見が挙げられています。



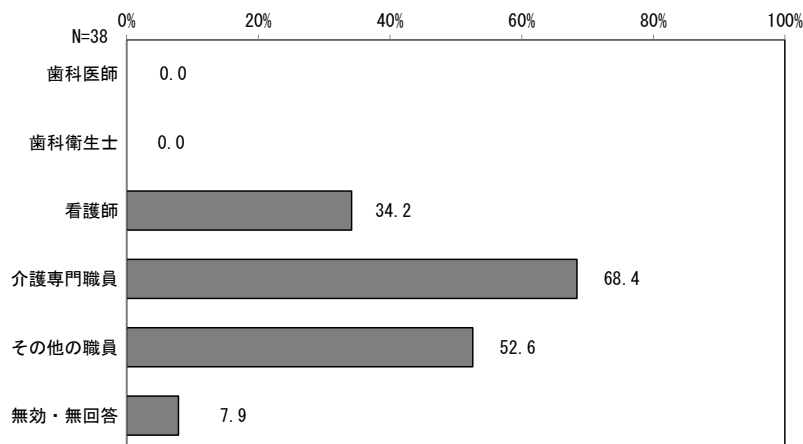
問6-3 問6-2で「食後の歯磨きの時間をとっている」、「歯ブラシを使って歯を磨く」、「歯間ブラシやフロス（糸ようじ）を使って清掃する」、「舌や粘膜などを舌ブラシやスポンジブラシで磨く」を選択した方のみお答えください。利用者の方の歯磨き等口の中の手入れは誰が実施していますか。【複数回答可】

「自分でできない人には介助者がおこなっている」の割合が70.5%で最も高く、次いで「本人にすべて任せている」、「本人が実施した後、介助者が実施している」の割合が47.7%となっています。



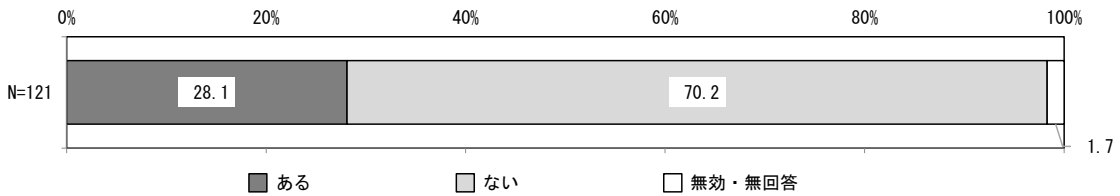
問6-4 問6-3で「本人が実施した後、介助者が実施している」、「自分でできない人には介助者がおこなっている」、「すべて介助者がおこなっている」を選択した方のみお答えください。歯磨き等口の中の手入れをされる介助者の職種は何ですか。【複数回答可】

「介護専門職員」の割合が68.4%と最も高く、次いで「その他の職員」の割合が52.6%、「看護師」の割合が34.2%となっています。



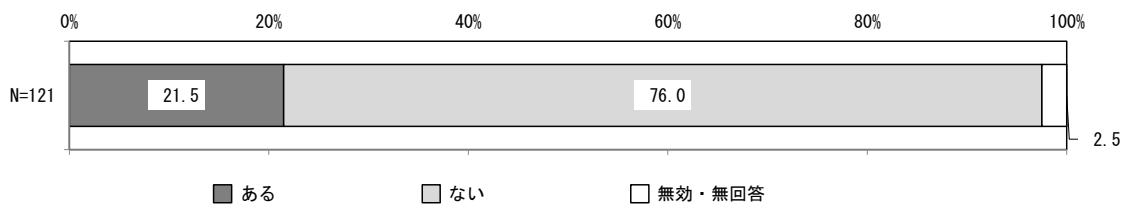
問7 利用者の方に対して施設として歯磨き指導を実施されたことがありますか。

「ある」の割合が28.1%、「ない」の割合が70.2%となっています。



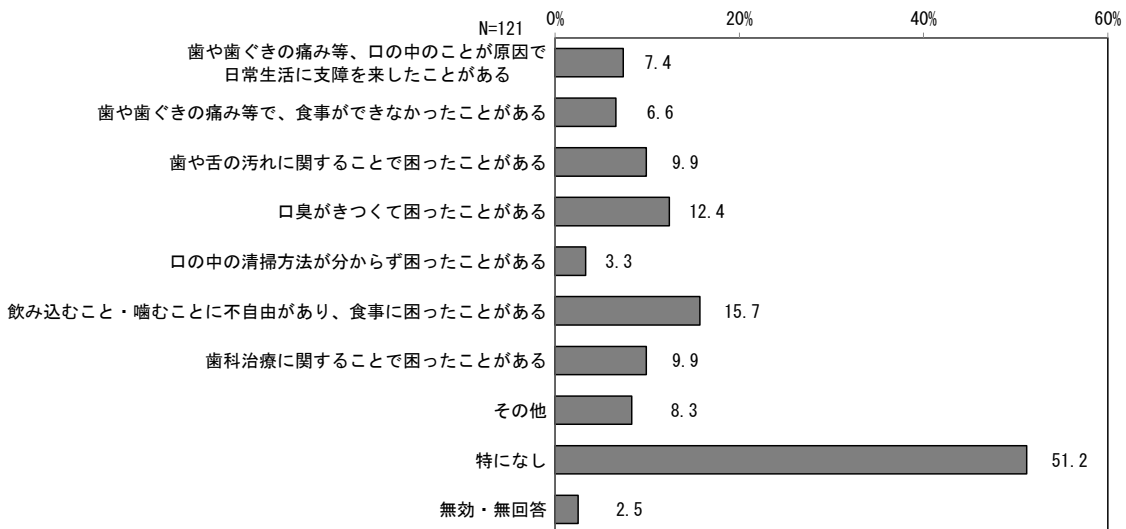
問8 利用者の方の口の中の手入れについて職員が指導・研修をうけられたことがありますか。

「ある」の割合が21.5%、「ない」の割合が76.0%となっています。



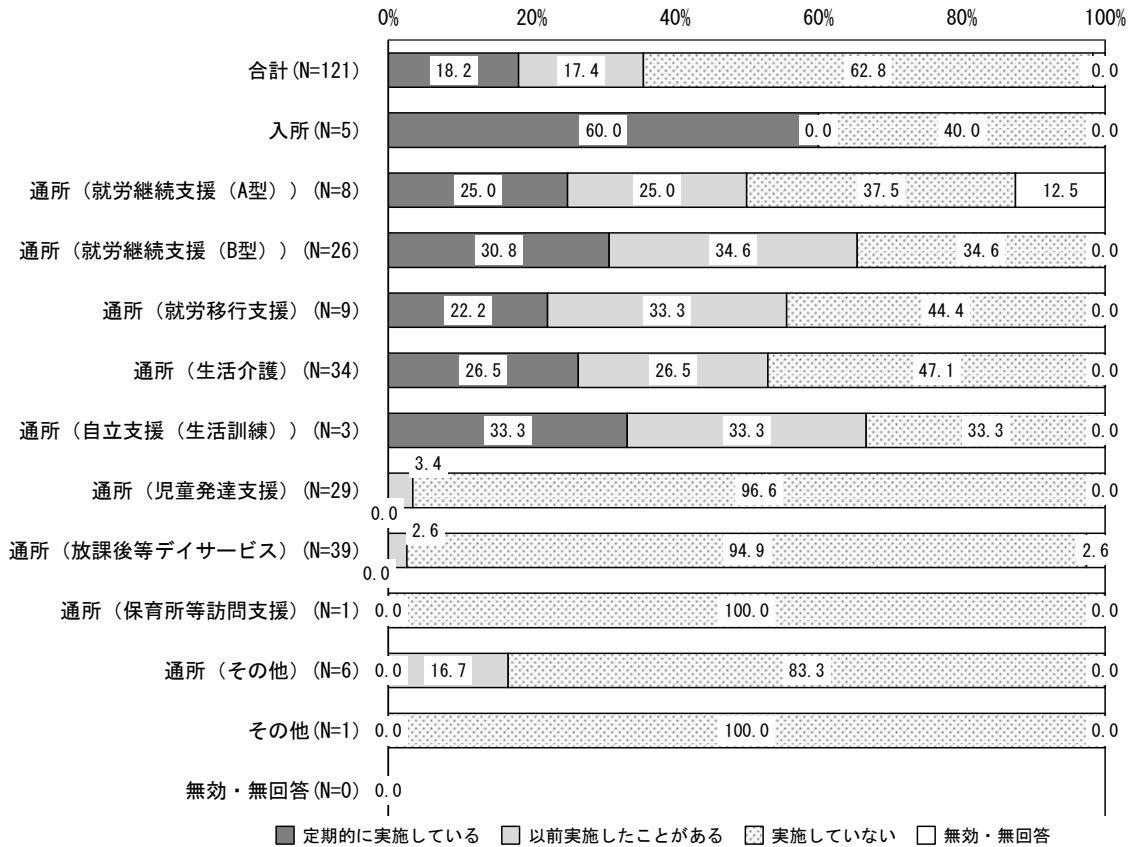
問9 この1年間に、利用者の方の歯・口のことで困ったことがありますか。【複数回答可】

「特になし」の割合が51.2%と最も高く、次いで「飲み込むこと・嚙むことに不自由があり、食事に困ったことがある」の割合が15.7%、「口臭がきつくて困ったことがある」の割合が12.4%となっています。その他の意見では「知的障害により歯ブラシの認識が難しく口腔内に歯ブラシを入れると嚙んでしまう」「利用者の口腔ケアについて家族の理解がない」「食事中にむせることがある」などの意見が挙げられています。



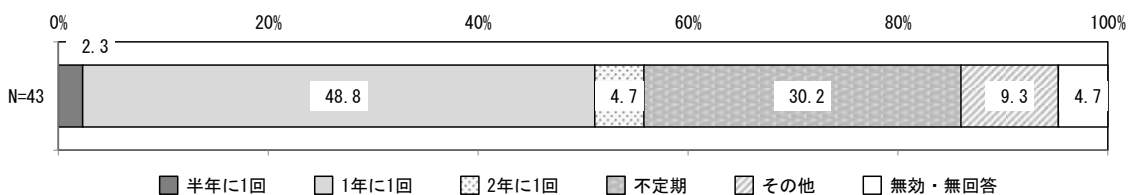
問10-1 利用者の方に対して歯科健診を実施されていますか。(健診とは歯や口の中が健康であるか調べることであり、歯の治療等を含みません。)

「定期的実施している」の割合が18.2%、「以前実施したことがある」の割合が17.4%、「実施したことがない」の割合が62.8%となっています。



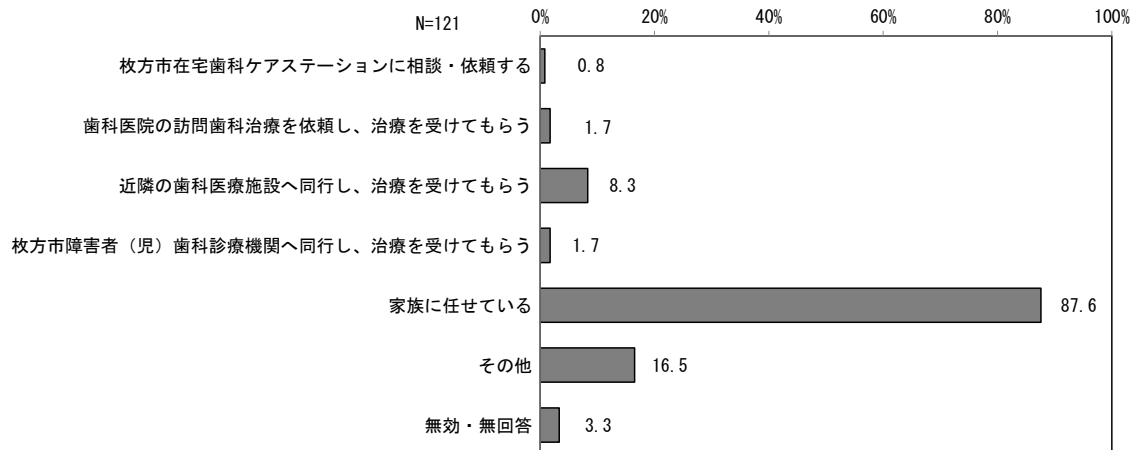
問10-2 問10-1で「定期的実施している」、「以前実施したことがある」を選択した方のみお答えください。歯科健診はどのぐらいの頻度で実施されていますか。

「半年に1回」の割合が2.3%、「1年に1回」の割合が48.8%、「2年に1回」の割合が4.7%、「不定期」の割合が30.2%、「その他」の割合が9.3%となっています。



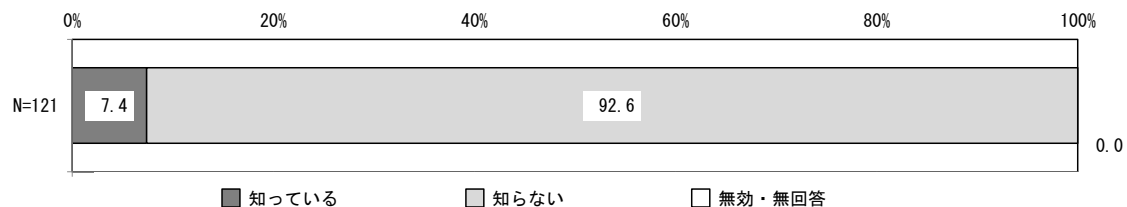
問 1 1 - 1 利用者の方の歯科治療が必要なときはどのように対処されていますか。【複数回答可】

「家族に任せている」の割合が 87.6%で最も高く、次いで「近隣の歯科医療施設へ同行し、治療を受けてもらう」の割合が 8.3%、「歯科医院の訪問歯科治療を依頼し、治療を受けてもらう」の割合が 1.7%となっている。その他の意見では「家族に様子を伝える」「利用者が入居している施設職員と情報共有する」などの意見が挙げられています。



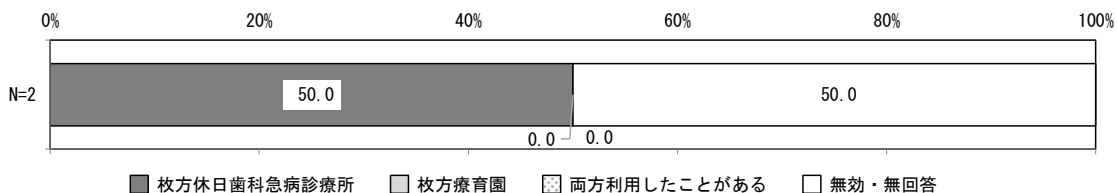
問 1 1 - 2 枚方市在宅歯科ケアステーションを知っていますか。

「知っている」の割合が7.4%、「知らない」の割合が92.6%となっている。



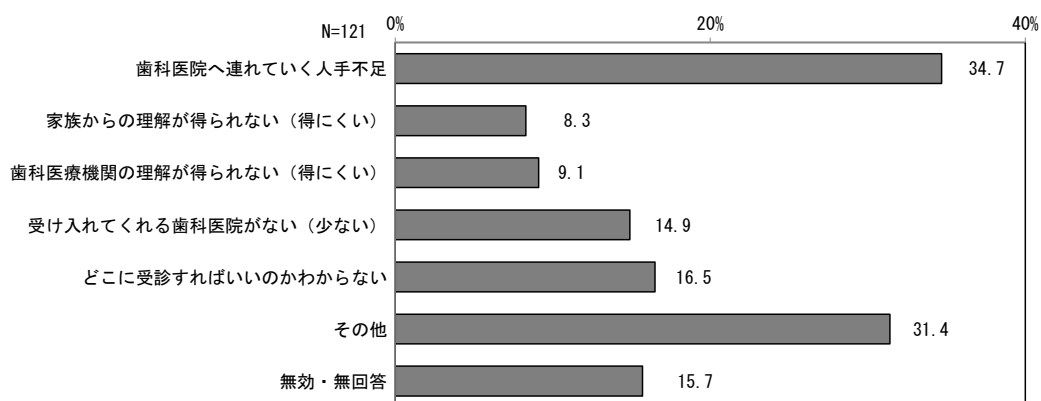
問 1 1 - 3 問 1 1 - 1 で「枚方市障害者（児）歯科診療機関へ同行し、治療を受けてもらう」を選択した方のみお答えください。枚方市障害者（児）歯科診療機関はどちらの施設を利用しましたか。

「枚方休日歯科急病診療所」の割合が50.0%となっている。



問 1 2 利用者の方が歯科治療を受ける際に支障となるものは何ですか。【複数回答可】

「歯科医院へ連れていく人手不足」の割合が34.7%で最も高く、次いで「どこに受診すればいいのかわからない」の割合が16.5%、「受け入れてくれる歯科医院がない（少ない）」の割合が14.9%となっている。その他の意見では「治療やケアの拒否」「受診を促すことはするがあとは本人・家族の判断としている」などの意見が挙げられています。



問 1 3 コロナ流行により歯科保健に関して苦労されたことや、工夫されたことはありますか。

「ある」の割合が9.1%、「ない」の割合が84.3%となっている。また苦労されたことの例として「定期的に口腔ケアをたのんでいた歯科から断られた」「感染予防の消毒などに時間を取られている」などの意見が挙げられています。

